

第2回総合計画審議会 委員からの意見への対応について

資料3

No.	政策分野	委員意見	審議会当日応答	対応（赤文字は計画、戦略へ反映したもの）	担当課
1	1-4 高齢福祉	（松村委員） 施策の「3. 認知症の人やその家族等を支える地域づくりの推進」の中で、認知症カフェの取組み等があるが、認知症の方だけではなく健康な方がつどえる憩いの場を提供する施策を入れてはどうか。	（事務局） 前期計画では、施策として無かった認知症の取組みをこの5年で力を入れてやってきたので、認知症に関する項目を新たに施策として記載した。また、認知症の方以外でも「2. 高齢者の生きがいの推進」として高齢者の会の場の提供や活脳教室など、天理駅前やメディカルセンター内などで実施している。もう少し詳細に記載できるか検討する。	1-4 高齢福祉 「2. 高齢者の生きがいの推進」の文章中に、気軽に寄りあえる場所について追記。 また、取組み「高齢者の通いの場等の提供」に具体例（STEP体操、いききはつらつ教室、サロン等）を追記。	福祉政策課
2	3-1 観光・国際交流	（山添委員） 天理市においてスポーツツーリズムが注目されているが、天理市には歴史、文化資源が多い中で、アドベンチャーツーリズム※の取組みを入れてはどうか。 ※アドベンチャーツーリズム・・・アクティビティ体験、自然体験、文化体験の3つの要素のうち、2つ以上の要素で構成される旅行のこと。	（事務局） 担当課と協議して、計画に記載できるか検討する。	体験型観光の実施にあたっては、現状受け入れ環境の整っている事業があまりないため、受入先の確保や環境整備が課題であるため、アドベンチャーツーリズムの実施については、今後検討する。	産業振興課
3	3-1 観光・国際交流	（吉田委員） 天理教の施設に関して、大変すばらしいものがあり、天理市が特定の教団の後押しをするというのは難しいかもしれないが、天理市にある良い施設を広めるということは大切である。天理図書館や参考館にしても、誇れるものだがあまり知られていない。市の方で、天理市にある施設として紹介してはどうか。	（岡田委員・天理大学） 天理図書館・天理参考館は天理大学の施設なので、これからも大学で積極的にPRして多くの人を迎えたい。また、駅前で天理大学・モンベル共同体で事業を始め、大学が運営するiCONNECTShopも開店したので、そこも活用しながら天理図書館や天理参考館をPRしていきたい。	天理図書館・参考館についてはホームページやパンフレット等で紹介している。 令和6年4月に開店した天理大学iCONNECTShopにおいても天理大学関連の施設情報を発信しているため、今後も連携しながらPRしていく。	産業振興課
4	4-1 農林業	（松井委員） 農地を守るため、今年度中に各地域で地域計画を作成している。それに関連するような施策を入れてはどうか。 また、国は農地の集約を進めているが奈良県は担い手も少なく集約化も遅れており、集落営農も進んでいない。しかし農業の効率化を図るためには集約していかなければならない。農地の集約・効率化の施策を入れてはどうか。	（事務局） 地域計画を作成するにあたって、関連する施策を担当する農林課と検討して記載できる部分は記載していく。 現在、福住をモデル地区として圃場整備に取り組んでいるが、国の方ではみどりの食料支援システムということで、耕作放棄地の解消や、有機農業の推進とかいう部分も行われている。そういった中で、圃場整備関係についても、今は福住をモデル地区として進めているが、全市的に進めていけるように担当課においても計画している。	4-1 農林業 「1. 農林業経営基盤の充実」の取組みに、「担い手への農地集積・集約化等の推進」について記載済。 「2. 多様な担い手の育成・確保」の取組みに、「地域計画の策定及び取組の推進」について追記。	農林課
5	4-2 商工業	（藤山委員） 施策「1. 活力ある商工業の振興」について商工会でも様々なイベント実施しているが、人の流れや賑わいを作り出さないといけない。賑わいを生み出す戦略と絡めて人の流れをつくるような施策を入れてはどうか。 また、チョイソコてんりは生活支援だけでなく、インバウンドの客層が市内の中を自由に回れるような、観光と商業、併せて考えるような施策ができないか。	（事務局） 商工業においても、賑わいの部分は重要と考えている。 また、チョイソコについて現時点では市内在住の方に限定して、観光面というよりは福祉面での支援となっている。今後は、観光面の部分で、インバウンドや観光で来られる方も利用できるような形で検討していきたい。	令和6年4月、天理大学・モンベル共同体と本市が連携し、天理駅前を中心に相互の強みを最大限に活かし、人材育成と駅前のさらなる賑わいの創出に取り組んでいる。 既存事業等とも連携しながら、駅周辺から市内に賑わいを波及させていけるような人の流れを創出し、商工業の振興につなげていく。 4-2 商工業 施策の「1. 活力ある商工業の振興」の文中に、賑わいを商店街等に波及させるという文章に変更。（波及を商店街だけに限定しない） また、チョイソコてんりの観光面での利用については、今後検討していく。	産業振興課 総合政策課

6	4-2 商工業	<p>(藤山委員)</p> <p>空家店舗の対策について、空家店舗の対策も必要だがもっと広い意味で「空家バンク」という形で、店舗以外に倉庫や会社であったり空いているところがあり、そのような情報の需要が商工会でも結構あるので施策に入れてはどうか。空き店舗だけでなくすべての空き家のデータの情報提供等をしてもらえないか。</p>	<p>(事務局)</p> <p>産業振興課と相談し、情報提供できればと考えている。</p>	<p>空き店舗については使用目的や賃料等の条件が多岐に渡るため、所有者は専門的な知見を有する地域の不動産業者に相談されるのが実情だが、「空家バンク」では、空き店舗についても登録が可能のため、利用促進に向け周知を図っていく。</p>	産業振興課 総合政策課
7	4-3 雇用・就労 7-1 行政経営	<p>(伊藤会長)</p> <p>4-3 雇用・就労と 7-1 行政経営に関連して、現在DXの取組みを進めて行こうとしているところだが、課題としてはDX人材が不足している。一方、雇用・就労面では女性の就労率が低くなっている。出産・子育てで一旦離職して、なかなか元の仕事に戻れていないのが現状。また子育てが一段落して働きたくともフルタイムで働けず、短時間なら働けるという状況も多い。 DX人材ならばオンラインで働けて、家庭で短時間であっても、自分の時間でも働くことができる。女性のDX人材を育てる取組みを実施することで女性の就業率を上げていけないか。また、行政の業務ではアウトソーシングできるものも多いので、そのような業務も提供できるのではないか。</p>	<p>(事務局)</p> <p>現在、NTT西日本よりDX人材の派遣を受けてDXを進めている。 一方で女性については、委員がおっしゃるようにフルタイムで復帰するのが厳しい状況もある。本市の行政職員については、働き方改革ということで、テレワークの推奨や時短勤務など子育てと仕事を両立してもらうような形では取り組んでいる。ただ、女性のDX人材の育成という部分では、まだ弱い部分があるので、今後積極的に取り組んでいきたい。</p> <p>(岡田オブザーバー・NTT西日本)</p> <p>DX人材については、NTTでも現在育成中。天理市とも協力しながら業務が自動で回っていく仕組みなどを作っていくにあたって、どの業務をどのようにやっていくかをコンサルとして検討し、いかに行政と一緒にやっていくかという段階。DX人材についても、今からどんどん育成していく状況。かたや女性という観点では、テレワークや時短勤務は進んでいるので、そういうツールがあれば例えば月1回の出社で対応している女性社員もいる。DX人材については発展途上なので、そこを育てながら、まずは女性が働きやすい環境にしながら、DX人材が育ってきたらそれをリモートの形にしていく、なので段階的に育てていければと考えている。</p>	<p>(市民総活躍推進課)</p> <p>出産・育児等で働く時間に制約がある女性がデジタルスキルを習得することで、時間や場所の影響を受けにくいデジタル分野での就労に繋げる、「女性DX人材の育成支援事業」の実施を検討している。 サポートを行ってくれる民間企業と連携し、1年かけてビジネススキル習得講座を実施し、最終的には就労先の斡旋までを目標として取り組んでいきたい。 2-4 人権・男女共同参画 「2. 男女共同参画社会の推進」の、取組み「職業生活における女性参画・活躍の支援」に具体例（ビジネススキル講座の開催等）を追記。</p> <p>(産業振興課)</p> <p>本市のしごとセンター内で一体的運営事業を実施している奈良労働局では、職業訓練としてPCスキルをはじめとした様々なトレーニングプログラムを準備しており、リモートワークといった多様な就労に向けた支援を実施している。また、本市ではテレワークルームやコワーキングスペースといった様々な働き方に対応するテレワークセンターを運営しており、ニーズに合わせた環境を整備している。</p> <p>(デジタル市役所推進室)</p> <p>令和6年5月より、DX人材育成方針及び育成プログラムを策定し、令和6年から8年までを重点取組期間と定め、DX人材の育成を推進していく。 7-1 行政経営 現状と課題にDX人材育成に係る文章を追加。 「2. 人材の育成と機能的な組織の構築」に、取組み「DX人材育成の推進」記載済み。</p> <p>(人事課)</p> <p>女性の就業を含めた働き方改革の一環として、テレワークの実施を推進していく。 7-1 行政経営 「2. 人材の育成と機能的な組織の構築」の、取組み「働き方改革」に具体例</p>	市民総活躍推進課 産業振興課 デジタル市役所推進室 人事課
8	6-2 緑・河川・景観	<p>(中島委員)</p> <p>現状と課題の街路樹の説明について、「老木の撤去」を「老木の更新・撤去」に変更してはどうか。</p>	<p>(事務局)</p> <p>提案のとおり変更する。</p>	<p>6-2 緑・河川・景観</p> <p>現状と課題の街路樹の説明について、「老木の撤去」を「老木の更新・撤去」に変更。</p>	監理課
9	6-5 環境保全	<p>(中島委員)</p> <p>施策「1. 自然環境の保全」の「動植物の適正な保全」について（絶滅危惧種等を含む）を追記してはどうか。</p>	<p>(事務局)</p> <p>提案のとおり変更する。</p>	<p>6-5 環境保全</p> <p>「1. 自然環境の保全」の取組み「動植物の適正な保全」について（絶滅危惧種等を含む）を追記。</p>	環境政策課